

平成30年度SIP第2期課題評価結果への対応について

平成31年2月28日
ガバニングボード決定

平成30年度SIP第2期課題評価結果に基づく平成31年度予算配分のメリハリ付けと併せて、各課題（プログラム）に係る指摘事項に対する所要の見直し及び改善を徹底するため、以下の措置を行うこととする。

1. 今般の課題評価で「A」より低い評価（すなわち、「A-」、「B+」、「B」）を受けた課題（プログラム）については、評価での指摘を踏まえて、可及的速やかに研究開発計画等を含めた必要な見直しを行う。その後、各管理法人に設置されたピアレビュー委員会でその見直し案を審議し、A相当のピアレビュー評価が得られるまで改善を行う。その後、本年6月上旬（予定）に臨時の課題評価WGを開催することとし、そこで十分な時間（1課題当たり2時間程度の審議時間を想定）を掛けて、見直し案について審議・評価を行い、課題評価WGでA評価を受けよう目指す。なお、各管理法人のピアレビュー委員会の長にも課題評価WGへの出席を求め、課題評価WG委員がピアレビュー結果等につき意見聴取・質疑を行う。
2. 上記の課題評価WGでA評価以上の評価が得られていない課題（プログラム）については、平成31年度配分予定額の半額のみを交付するにとどめ、上記の課題評価WGでA評価が得られた時点で、原則、残りの予算を配分する。なお、上記の課題評価WGでA評価が得られず、残りの予算が配分されない課題（プログラム）が生じた場合には、当該未配分予算は、SIP全体の追加配分財源に充てることとする。
3. 上記1. 及び2. にかかわらず、すべての課題（プログラム）において、今回指摘された事項について次年度の評価（平成31年度課題評価）時点でもなお改善が見られない場合には、当該評価結果を無条件で1ランク以上降格（例えば、評価WGの評価が「A」と集計された場合、「A-」以下に無条件に降格）する。

今後の主な審議日程等（暫定版）

【2018 年度】

（※2019 年 2 月：評価結果に基づき、2019 年度予算配分額を最終決定）

【2019 年度】

◎2019 年 6 月上旬（臨時）課題評価WG（2 回程度開催）

- ・ 下位評価課題（プログラム）の再評価

（※2019 年 6 月下旬：上記評価結果に基づき、残額を追加配分決定）

◎2019 年 7 月～10 月 現地視察

- ・ 可能な限り全 12 課題の現地視察を実施

（※2019 年 10 月：CSTI 橋本議員と相談し、2019 年度の評価方法等について決定。

（※2019 年 11 月～12 月：PDによる自己評価及び管理法人におけるピアレビューの実施）

◎2020 年 1 月 評価WG（4～5 回程度開催）

- ・ 各課題（プログラム）の評価

◎2020 年 2 月 評価WG（最終回）

- ・ 2019 年度評価結果決定